

# 令和6年 業種別労働災害発生状況

(令和6年9月末現在)

苫小牧労働基準監督署

業種別	区分	令和6年				令和5年				対前年		業種割合
		死亡	休業 4日 以上	合計	転倒 災害	死亡	休業 4日 以上	合計	転倒 災害	増減 数	増減 率	
	全産業合計	(1) 1	(17) 388	(18) 389	110	(1) 2	(13) 404	(14) 406	89	-17	-4.2	100.0
	除く鉱業計	(1) 1	(17) 388	(18) 389	110	(1) 2	(13) 404	(14) 406	89	-17	-4.2	100.0
	製造業		(2) 70	(2) 70	18		(1) 74	(1) 74	16	-4	-5.4	18.0
内 訳	食料品		(1) 27	(1) 27	8		30	30	12	-3	-10.0	6.9
	木材木製品		6	6	1		5	5		1	20.0	1.5
	紙・パルプ		(1) 4	(1) 4	1		4	4				1.0
	窯業・土石		4	4	1		6	6	1	-2	-33.3	1.0
	金属・機器		13	13	3		10	10		3	30.0	3.3
	輸送用機械		4	4	2		4	4				1.0
	その他		12	12	2		(1) 15	(1) 15	3	-3	-20.0	3.1
	鉱業											
	土石採取		3	3			1	1		2	200.0	0.8
	建設業		34	34	5		(4) 25	(4) 25	3	9	36.0	8.7
内 訳	土木工事業		6	6	1		6	6				1.5
	建築工事業		17	17	3		(2) 10	(2) 10		7	70.0	4.4
	木造建築業		6	6			4	4	2	2	50.0	1.5
	その他の 工事業		5	5	1		(2) 5	(2) 5	1			1.3
	道路貨物運送業	(1) 1	(4) 39	(5) 40	11	(3) 69	(3) 69	9	-29	-42.0	10.3	
	その他の運輸業		(2) 20	(2) 20	6	(2) 14	(2) 14	5	6	42.9	5.1	
	陸上貨物取扱業		4	4	1		2	2		2	100.0	1.0
	港湾荷役業		8	8			6	6	1	2	33.3	2.1
	林業		1	1		1	4	5		-4	-80.0	0.3
	漁業											
	卸売・小売業		(1) 40	(1) 40	20		35	35	13	5	14.3	10.3
	清掃業		25	25	12		16	16	6	9	56.3	6.4
	ゴルフ場		5	5	2		4	4	2	1	25.0	1.3
	その他の事業		(8) 139	(8) 139	35	(1) 1	(3) 154	(4) 155	34	-16	-10.3	35.7

本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）により集計した速報値であり、修正することがあります。

( )内は交通事故で内数です。

転倒災害は内数です。

## 令和6年 業種別労働災害発生状況（その2）

「その他の事業」の内訳

（令和6年9月末現在）

区分  業種別	令和6年				令和5年				対前年		業種割合
	死亡	休業 4日 以上	合計	転倒 災害	死亡	休業 4日 以上	合計	転倒 災害	増減 数	増減 率	
農 業		8	8	4		10	10	3	-2	-20.0	2.1
畜 産 業		30	30	2		40	40	7	-10	-25.0	7.7
理 美 容 業											
その他の 商 業		4	4	2		1	1		3	300.0	1.0
金融・広告業		(1) 3	(1) 3	2					3		0.8
映画・演劇業											
通 信 業		(1) 8	(1) 8	1		(2) 7	(2) 7	2	1	14.3	2.1
教育・研究業		1	1	1		1	1				0.3
保健・衛生業		53	53	13		(1) 72	(1) 72	14	-19	-26.4	13.6
飲 食 店		(1) 9	(1) 9			9	9	5			2.3
その他接客娯楽業 (除くゴルフ場)		7	7	4		6	6	3	1	16.7	1.8
その他の 事 業		(5) 16	(5) 16	6	(1) 1	8	(1) 9		7	77.8	4.1
合 計		(8) 139	(8) 139	35	(1) 1	(3) 154	(4) 155	34	-16	-10.3	35.7

# 令和6年 死亡災害発生状況

(令和6年9月末現在)

苫小牧労働基準監督署

件数	発生日月	発生時間	事業の種類	規模	災害の種類	起因物	災害発生状況の概要
1	8	10時台	運送業	~100人	(交通路事故)	トラック	被災者は、古紙を運ぶためトレーラーを運転中、左急カーブを曲がり切れずに、路外に逸脱し横転したものの。被災者は、トラクターヘッドの運転席内に閉じ込められ、約4時間後に救出されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。

## 過去10年間の死亡災害発生状況

発生年	26	27	28	29	30	令元	2	3	4	5	合計
死亡件数	8 (4)	9	5 (2)	9	4	3	2 (2)	5	5 (1)	4 (1)	54 (10)

死亡件数欄のカッコ内の数字は交通事故の件数で内数



### 1 全国労働衛生週間について

厚生労働省では、「推してます みんな笑顔の 健康職場」のスローガンの下、10月1日から10月7日までを「全国労働衛生週間」9月1日から9月30日までを準備期間として実施します。

全国衛生週間及び準備期間中に実施する事項を確認していただき労働衛生水準の向上を図るとともに、自主的な労働衛生管理の定着に取り組みましょう。



### 2 建設工事追い込み期労働災害防止運動について

北海道における建設業の労働災害は、例年追い込み期に当たる10月から12月に多発する傾向にあります。

このため、本年度も10月1日から12月31日までを「建設工事追い込み期労働災害防止運動」として実施します。

運動期間中に取り組むべき重点事項を確認していただき、特に三大災害（墜落・転落、重機災害、崩壊・倒壊）防止に取り組みましょう。



### 3 転倒災害防止について

全国的に業務中の転倒災害が多発しており、特に50歳以上の労働者を中心に、転倒による骨折等の労働災害が増加し続けております。

右のQRコードのリンク先に掲載しているリーフレットを活用し、対策を推進しましょう。



関連するリーフレットを掲載しているホームページへのリンク先のQRコードを右脇に示しています。確認の上、取組の参考としてください。